

静岡学園なごみ高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
古典探究	4	2 年	東京書籍「新編古典探究」	
評価方法	添削指導（計 12 回）、試験（年 2 回）、面接指導（年 4 回）での評価			

指導目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

〔評価の観点〕

【主体性】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させようとしている。

【知識・技能】 日本文化的な面において実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。

【思考・判断力・表現力】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすことができる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第1・2 回	◆第 1 部 説話、随筆 ◆第 2 部 つくり物語 ◆第 3 部 和歌	◆十訓抄 大江山の歌 ◆徒然草 丹波に出雲といふ所あり ◆方丈記 ゆく河の流れ ◆竹取物語 富士の山 ◆小倉百人一首の世界秋の歌	歴史的仮名遣いについて 現代仮名遣いについて 主題について 和歌の修辞法について
第 3・4 回	◆第 3 部 日記 ◆第 4 部 軍記物語 ◆第 5 部 近世文学 ◆第 1 部 随筆Ⅱ	◆土佐日記 馬のはなむけ ◆更級日記 門出 ◆平家物語 壇ノ浦の戦い ◆世間胸算用 蛸売りの八助 ◆おらが春 幼子	歴史的仮名遣いについて 現代仮名遣いについて 係り結びについて 敬語表現について
第 5・6 回	◆第 2 部 歌物語Ⅱ ◆第 3 部 歴史物語Ⅱ ◆第 4 部 歌話、歌謡Ⅱ ◆第 5 部 作物語Ⅱ	◆伊勢物語 初冠 ◆大和物語 姥捨 ◆大鏡 道真の左遷 ◆袋草紙 能因と節信 ◆無名抄 出で映えすべき歌のこと ◆源氏物語 光源氏の誕生	歴史的仮名遣いについて 現代仮名遣いについて 主題について

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第7・8回	◆第6部 俳諧 ◆第7部 伝承の世界 ◆第1部 故事と小話	◆近世俳句抄 ◆去来抄 ◆古事記 ◆小話「断腸」	歴史的仮名遣いについて 現代仮名遣いについて 主題について 送り仮名・返り点・句読点について 語の意味、書き下し文について ことわざについて
第9・10回	◆第2部 唐詩と文 ◆第3部 史記	◆静夜思 ◆登岳陽楼 ◆四面楚歌	送り仮名・返り点・句読点について 語の意味、書き下し文について ことわざについて
第11・12回	◆第4部 古詩 ◆第5部 史記 ◆第6部 儒家と道家	◆古体詩 飲酒 ◆長恨歌 ◆勿頸之交 ◆不忍人之心 ◆「旅聞雁」 ◆「送夏目漱石之伊予」	送り仮名・返り点・句読点について 語の意味、書き下し文について ことわざについて